



岡山県高P連会報

No. 84

contents

| | |
|-----------------|---|
| 会長挨拶 | 1 |
| 地区会長等挨拶 | 2 |
| 令和7年度表彰式・総会・研修会 | 4 |
| 中四国高P連大会島根大会 | 5 |
| 広報活動推進セミナー | 6 |
| 県からのお知らせ | 7 |
| 生徒総合補償制度の御案内 | 8 |

発行 岡山県高等学校PTA連合会
 事務局 〒703-8258 岡山市中区西川原251-1
 おかやま西川原プラザ別館内
 TEL 086-230-1213 / FAX 086-230-1835
 URL <http://www.okayama-koupren.jp>
 E-mail info@okayama-koupren.jp

日々精進

岡山県高等学校PTA連合会会長
 岡山地区連合会会長
竹原和志



皆様方におかれましては平素より岡山県高等学校PTA連合会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。令和6年度に引き続き、本年度も会長職を務めさせていただく事となりました。令和7年度岡山県立岡山一宮高等学校PTA会長の竹原和志（たかし）と申します。初めましての方も多くいらつしやると思います。この場をお借りしてご挨拶申し上げます。

昨年度、PTA経験3年目にして県高P連会長の大役を仰せつかるにあたり、多くの方々から【ご助言】【ご協力】を賜れた事、大変ありがたく、また懐かしく感じています。また本年度、引き続きの県高P連会長を打診された際、背中を押してくださった皆様には改

めて御礼申し上げます。

2年目を経験させていただける事自体、県高P連の会長職が輪番制であることから稀な事ではないかと感じています。1年目、右も左もわからなかった時よりは少しだけ周りの景色も違って見える様な気がしています。

先に行われた中国・四国地区高等学校PTA連合会大会島根大会では昨年度に引き続きの方、また本年度、初参加の方と非常に多くの方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。大会の方は盛会で1,100名を超える参加者の中、国家独唱をされた安部沙彩さん、メカニックデザインナーの山根公利氏の記念講演、そして3校によるステージ発表はどれも素晴らしく心打たれるものでした。そして研究協議でステージ発表された3校のPTA会長の皆様、お疲れ様でした。岡山県を代表して発表いただいた金光学園やつなみ保護者会会長の藤井秀和様、大変お世話になりました。本来ならば直接お会いしてお礼を申し上げるのが筋だと思いましたが、当日お会いすることが叶わずこちらにて失礼いたします。誠にありがとうございました。

どのプログラムも素晴らしいものでしたが、我々PTAとしては研究協議の発表内容を精査し、自分の所属する学校の中に落とし込

んでいく作業が肝要になると思われます。

愛媛県立今治東中等教育学校様の発表では1学期に教職員との懇親会を、また生徒会との座談会も行われている事が発表されました。生徒たちの気持ちを深く理解し、学校への協力を充実させたいという強い思い、自分たちPTAが学校を支えていきたいという強い意志が感じられました。

島根県立隠岐高等学校様の発表では島内の人口減少の問題が挙げられ、解決方法として高校の魅力再認識し、さらには創出し、魅力化・特色化を学校・PTA・地域が一丸となって推進されている事を発表されました。課題として、魅力化・特色化を外部発信する方法を模索中とのことでした。

そして金光学園中学・高等学校様の発表は時代に即したPTA活動を行うにあたり大きなヒントをいただいた気がします。全国的に縮小傾向にあるPTAにおいて活発な活動を続けられている事、またその活動が子ども達に還元されている事、大変素晴らしいと感じました。「ちちははも こどもともなうまれたり そだたねばならぬ 子どもちははも」の歌、強く感銘をうけました。

盛会のうちに幕を閉じた島根大会、私にとって非常に学ぶところの多いものとなりました。まだまだ

だ学ぶこと、学ばなければならぬ
い事が多いと感じたこの1年の始
まり、「2年目の会長職」という
またとない機会を活かし、県高P
連の為に何が出来るか?を日々考
えながら邁進していく所存ですの
で、皆様方の引き続きのご理解、
ご協力をよろしくお願いいたしま
す。

地区会長等挨拶

PTAの大切さ(地域連携について)

旭東地区連合会会長

福 崎 守 彦



昨年に引き続き、西大寺高等学
校PTA、旭東地区PTA連合
会の会長を務めさせていただきま
す福崎守彦と申します。皆様には
平素よりPTA活動へのご理解と
ご協力をいただき感謝申し上げま
す。

さて高等学校においても社会貢
献活動が求められている現在、西
大寺高校では、PTA・同窓会の
支援のほか、行政、商工会議所な
ど多くの団体と地域連携を行っ

ています。なかでも西大寺税務署
と西大寺法人会が共同で取り組む
「税の先生は高校生」と銘打って、
税金をテーマに高校生が実際に小
学校へ出向き授業をするというも
のです。この事業は毎年行ってお
り、社会で必要とされる能力を養
う場として捉えています。小学生
にどう伝えたら理解してもらえら
るか、自ら税金について学び、分
りやすく教えるために工夫し励ん
でくれました。そしてその姿が真
剣そのものでキラキラ光っていた
のがとても印象でした。

持続可能なPTA組織を目指して

備南地区連合会会長

金 田 麻衣子



A会長、備南地区連合会会長を務
めさせていただきま。日ごろ
よりPTA活動にご協力をいただ
き、心より感謝申し上げます。
さて、コロナ禍を経てPTA活
動のあり方について各校で見直
し等なされたと思いますが、いか
がでしょうか。倉敷鷺羽高校で
は、子どもたちの活動に直接影響
なかつた活動は縮小し、今の子ど
もたちに必要な支援は何か、とい
う話し合いを役員で行ってきまし
た。保護者の負担を減らせるよう
な組織の見直しを行い、子どもた
ちの交通安全や交通マナー・鍵か
け率が向上するような取り組みに
力を入れることにしました。いま
までおりのことを継続することは
大変すばらしいことですが、時代
の変化に応じて「変えていく」こ
とにもエネルギーが必要になりま
す。忙しい毎日の中でのPTA活
動。今後も、無理をせず、自分の
ペースで楽しく子どもたちのため
に活動できる持続可能なPTA組
織を目指していきたいと思いま
す。



本年度、倉敷鷺羽高等学校PT

総合的な人間力の醸成のために

倉敷地区連合会会長

糸 山 克 哉



本年度、倉敷青陵高等学校PT
A会長、倉敷地区連合会会長を務
めさせていただきます糸山克哉と
申します。平素より保護者の皆様
には、PTA活動へのご理解とご
協力を賜り、厚く御礼申し上げま
す。

倉敷青陵高等学校では、グラン
ドデザイン2025において、生
徒と教師が共に理想を追求する学
校、高い教養と品格を大切にする
学校、生徒の主體的な活動を応援
する学校を目指しています。さら
に「高質な学力」の育成に向けた
行動指標を掲げ、自立した一人の
人間として力強く生き抜き、リー
ダーとして社会をけん引すること
のできる総合的な人間力を獲得す
ることを目指しています。そのた
めには、学校と家庭そして地域社
会の連携が非常に重要であり、と
もに子供たちを見守り、支援して
いく事こそが、学習としての学力
だけでなく、より良い人間力の醸

成に必要不可欠なものであると考
えていきます。
子供達が大きく羽ばたこうとす
るこの時期、学校、家庭、地域
の架け橋となるよう、皆様の変
わらぬご理解とご協力を賜りなが
ら、PTA活動を進めていきたい
と思っておりますので、何卒よろ
しくお願い申し上げます。

役割

備西地区連合会会長

川上 浩一郎



本年度、井原高等学校PTA並
びに備西地区連合会会長を務めさ
せていただきます川上浩一郎と申
します。平素より保護者の皆様に
はPTA活動へのご理解とご協力
をいただきまして心より感謝申し
上げます。

さて、少子化が益々深刻化する
中、入試で定員を満たさない高校
のみならず、地域の公共施設であ
る「学校」という生活・教育の場が、
統廃合という生徒自身が選択する
ことのできない道に導かれていく
可能性が今後増加するのではない

かと心配でなりません。果たして、
一保護者として、私自身に何がで
きるのでしょうか。答えは見つかり
ませんが、保護者として一学校の
PTA会員として所属する限り、
可能な範囲で人とのつながり、関
わりを大切にしたいと感じていま
す。また、我が子389名（当校
生徒数）に、どのような関わりが
持てるのかを考える必要性も感じ
ています。

魅力ある高校・地域との連携

備北地区連合会会長

西川 康裕



本年度、新見高校PTA会長、
備北地区連合会会長を務めさせて
いただきます西川康裕と申しま
す。日頃よりPTA活動に対しま
してご理解とご協力を賜り感謝申
し上げます

さて、新見高校は、昨年度校地

統合がありました。PTA組織も
統合され、今年度で2年目となり
ます。昨年度の新高祭文化の部で
は来場者数の見込み誤りにより、
PTAバザーのうどん販売が開始
早々に売り切れという失態をおか
してしまったため、今年度は品数
の大幅増を図り、皆様をお迎えす
る予定です。また、体育の部では、
生徒発案の種目も取り入れ、大変
盛り上がりました。生徒の表情も
生き生きとしており、良い経験・
良い思い出になったことと思いま
す。

ところで、高校では、学校行事
や部活動、探究学習等、地域との
連携が進んでおり、学びの場を広
げる取組が行われています。その
ような取組・特色を広く伝え、よ
り多くの人々に高校の魅力を知っ
てもらうことで、生徒達が学校へ
の誇りを持つことができるのでは
ないでしょうか。文化祭・体育祭
での生き生きとした生徒たちの表
情や高校の魅力をより広く伝えて
いきたいと思っています。

子どもたちの豊かな未来へ繋が
る活動を目的とし学校生活が充実
したものになるよう今後もPTA
活動、地域連携へのご理解とお力
添えを賜りますようお願い申し上
げます。



地域とのつながり

美作地区連合会会長

光岡 宏文



本年度、津山高等学校PTA会
長、美作地区連合会会長を務め
させていただきます光岡宏文と
申します。平素より皆様にはPT
A活動にご理解とご協力をいただ
き、心より御礼申し上げます。

近年、岡山県北地域の高等学校
教育は大きな転換期を迎えていま
す。少子化の進行により、受験者
数の減少が進む一方で、地域の特
色を活かした教育活動が活発化し
ています。地域連携型の探究学習
が進み、地元団体や企業、自治体
と協力したキャリア教育が充実し
つつあります。その中には、異な
る高校の生徒が連携して、自治体
への提言へ取り組みものもあり、
地域の課題解決と共に、地域愛の
醸成にもつながっています。

今後、県北地域の高等学校はさ
らに横の連携を大切にしながら、
地域との密接なつながりを活かし
た特色ある学校運営がより一層求
められていくことと思います。P

PTAもまた、従来の枠を超えた柔軟な活動を通じて、子どもたちの健やかな成長を支えていく役割が期待されています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

組織の活性化に向けて

岡山県私立中学高等学校保護者会
連合会会長
池上 鎌三郎



岡山県高等学校PTA連合会副会長を務めさせていただいております岡山県私立中学高等学校保護者会連合会会長で清心中学校・清心女子高等学校後援会会長の池上鎌三郎と申します。

皆さまには、日頃より保護者会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私ども私立中学高等学校保護者会連合会では、私学の充実と発展に寄与することを目的とし、現在27の保護者会が加盟し、私学振興に向けた陳情や研修、情報交換など様々な活動に取り組んでおります。

PTAは、「子供たちの笑顔と健全な育成」という共通の目的を持った保護者と教職員の集まりです。そして、PTA連合会では、PTA活動の意味や価値、その本質を一人でも多くの保護者や教職員に理解していただけるよう、PTAが保護者と学校との架け橋となれる取り組みを推し進めて参りたいと考えております。一人でも多くの方にご理解していただくことで、それは大きな動きとなり、各単位PTAで抱えている様々な問題や課題が解決できるのではないかと思います。

私自身、ここでの出会いや機会を大切にし、与えられた役目に真摯に取り組み、組織の活性化に繋げて参りたいと考えております。引き続き、皆さまにはPTA活動へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

表彰式・総会・研修会

令和7年6月23日(月)に、岡山市のピュアリティまきびにおいて、県内高等学校のPTA会長と校長が一堂に会し、令和7年度「岡山県高等学校PTA連合会 表彰式・総会・研修会」を開催いたしました。来賓には、佐々木亨県教育庁教育次長、安田良一県総務部総務学事課長、滝澤幸隆県教育庁

生涯学習課長をお招きいたしました。



【佐々木教育次長祝辞】

【表彰式】



岡山県内の高等学校のPTA活動に特に貢献された方々の表彰を行いました。表彰状受賞者には、会長から表彰状が授与されました。受賞された皆様には、PTA活動への多大なご尽力をいただき、心より感謝申し上げます。

表彰状受賞者 18名
感謝状受賞者 96名

(表彰の受賞者の一覧につきましては、当会のホームページのお知らせ欄に掲載しておりますのでご覧ください。)

【総会】

引き続き、令和7年度の総会が行われました。議事では、令和6年度事業報告・会計決算報告、令和7年度事業計画案・会計予算案等について協議が行われ、承認されました。

また、役員の改選が行われ、新たに令和7年度役員が決定いたしました。会長には、竹原和志会長(岡山一宮高校PTA会長)が再任されました。

【研修会】



【大島康弘氏】

総会終了後には、研修会を開催しました。講師に、株式会社ベティスミスの大島康弘代表取締役社長をお招きし、「国産ジーンズ発祥の地「児島」と題して、講演をしていただきました。

日本初のレディースジーンズメーカーの社長である大島氏は、創業者である父親の事業を継承

第67回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会島根大会

し、地元児島を拠点にジーンズ製造を続けています。その中で、地元の小学生の工場見学を受け入れ、やジーンズ作り体験等を通じて、児島の魅力を発信されています。また、ジーンズミュージアムの創設など観光の拠点としても地域資源を活用したまちづくりに貢献している一方では、残布を活用した雑貨ブランド「EcoBetty」を展開し、「もったいない」という気持ちから新しい価値を創出しています。

この講演は、地域産業と教育・人材育成のつながりを考える上で非常に示唆に富んだ内容でした。

令和7年度役員

会長

竹原 和志 (岡山一宮)

副会長

池上 鎌三郎

(私学保護者会・清心女子)

甲本 龍平 (岡山一宮)

金田 麻衣子 (倉敷鷺羽)

川上 浩一郎 (井原)

西川 康裕 (新見)

光岡 宏文 (津山)

監事

福崎 守彦 (西大寺)

糸山 克哉 (倉敷青稜)

榎田 晃稜 (津山東)



【開会式・記念講演】

開会式では、島根県の高校生による国歌独唱に始まり、主催者である島根大会実行委員長、全国高P連副会長からの開会挨拶、来賓の島根県知事及び松江市長の祝辞がありました。

引き続き、島根県を拠点に活動されている日本屈指のメカニックデザイナーの山根公利氏による「ITから生まれる人の幸せとは何か?」と題した講演がありました。

講演では、山根氏が高校卒業後に東京の専門学校へ進学し、新聞奨学生として働きながらアニメーションについて学び、卒業後アニメのメカニックデザイナーとして働いた経験について語られました。

メカニックデザイナーという職業はアニメ等に登場するロボットや飛行機、戦艦等のデザインをする仕事ですが、この職業の存在を知らない参加者も多く、非常に興味深い内容でした。

現在は、東京での経験を経て故郷にUターンしており、地元での生活や仕事の様子も紹介されました。地方の過疎化や東京一極集中が進む中、進路やキャリアに悩む若者や保護者にとって、地方での

生き方や働き方に希望を与える講演でした。



【高校生の活動発表】

午後からは、島根県の3校の高校生による活動発表が行われました。

島根県立浜田商業高校郷土芸能部による石見神楽の発表、松江市立皆美が丘女子高校ダンス部によるパフォーマンス、島根県立雲農林高校出農和太鼓部による和太鼓演奏、どの発表も迫力満点で、生き生きとした演奏やパフォーマンスをしている高校生の姿に圧倒されました。

令和7年7月11日(金)に、島根県松江市のくにびきメッセにおいて、第67回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会島根大会が、「神話の郷に集う縁」を新時代を生き抜く力をテーマに、中国・四国地区から1,100名を超える参加者を集めて開催されました。

岡山県内の高等学校からも122名のPTA役員や教職員が参加し、子どもたちの未来のために何ができるのか、あらためて考える機会となりました。

【研究協議】

続いて、岡山県・愛媛県・島根県の3県のPTAの代表者から、各校でのPTAの活動についての発表が行われ、参加者の熱心な質疑応答を交えながら、協議が進められました。

岡山県からは、金光学園中学・高等学校やつなみ保護者会の藤井秀和会長が発表しました。

△岡山県▽

「子とともに育つ」～金光学園やつなみ保護者会の歩み～

金光学園中学・高等学校やつなみ保護者会

△愛媛県▽

「生徒の夢を支えるPTAの役割」～教職員との連携による6年間の教育支援～

愛媛県立今治東中等教育学校PTA

△島根県▽

「人情の島が創る隠岐高校」～地域が育む高校魅力化～

島根県立隠岐高等学校PTA



【金光学園中学・高等学校やつなみ保護者会 藤井秀和会長】

広報活動推進セミナー



令和7年8月5日(火)に、岡山市のピュアリティまきびにおいて、令和7年度「岡山県高等学校PTA連合会 広報活動推進セミナー」を、岡山県印刷工業組合から講師をお招きして開催いたしました。

県内高等学校から100名近くのPTA関係者が参加して、熱心に研修を受けました。岡山県高等学校PTA連合会では、PTA活動の活性化のため、PTAの活動状況や取組について、情報発信に取り組んでいます。その一環として、効果的・効率的な広報活動を行うため、今回新たな研修を計画しました。

【研修Ⅰ】

「PTAに参加したくなる仕組み作りを目指して」と題して、行政側とPTA側、それぞれの視点から、基本となる考え方について、説明がありました。

まず、県教育委員会生涯学習課益田社会教育主事からPTAの存在意義と役割についての講義が行われた後、引き続き、県高等学校PTA連合会竹原会長からPTAによる広報活動の必要性について説明がありました。

【研修Ⅱ】

「広報物作成セミナー」と題して、実際の広報の作成について、岡山県印刷工業組合組合員の方から、広報物作成に必要な技術に関する研修を行いました。

まず、サンコー印刷三村理秀専務取締役から「広報メディアの種類と特徴」についてのご解説いただきました。

続いて、友野印刷株式会社友野宏史代表取締役社長から「広報活動をもっとカンタン・スムーズに！」と題して、作る人の負担を減らすヒントとして、Googleの各種アプリを使った効率化等についてご紹介いただきました。

最後に、活文堂印刷株式会社三村康彦代表取締役社長から「PTA新聞を楽しく、効果的に作る秘訣！」と題して、PTA新聞を作成する際の企画・編集・発行のポイントから個人情報保護につい

てまで、ご説明をいただきました。講義の後には、グループに分か



【岡山県印刷工業組合による講義】

れて、本日の研修内容や各学校の状況等について、意見交換を行いました。

今回の研修は、PTA新聞等の作成や情報発信に関する考え方を深めるうえで、我々PTAにとって非常に有意義なものとなりました。



【グループでの意見交換】

県からのお知らせ

注意

令和8年4月1日から、自転車の交通違反に対して、交通反則通行制度いわゆる青切符制度が導入されます。
16歳以上が対象で、113種類の違反行為について、**反則金を納付する制度**です。

【交通違反反則金一部抜粋】



ながら運転
12,000円



イヤフォン運転
5,000円



並進走行
3,000円



信号無視
6,000円

【内閣府イラストを基に県保健体育課作成】

自転車乗車時の交通事故が多い傾向にあります。自分の身は自分で守ることを第一に、加害者にも被害者にもならないため、**交通ルールの遵守、交通マナーの向上に努めましょう。**

岡山の高校生の チャレンジを応援します!



次世代おかやま 「夢育」ネットワーク WEBサイト

県立高校生の活躍を紹介する「Spotlight」、高校生が参加できるイベント、各種コンテストの募集情報「Let's Challenge!」など、高校生に向けた様々な情報提供や発信を行っていく、総合情報サイトです。

岡山県の高校生が夢に向かってチャレンジする姿を、ぜひ、ご覧ください!

アクセスはこちらから!→



<https://sites.google.com/gse.okayama-c.ed.jp/koukou-yumeiku/>

岡山県教育委員会

ご存知ですか? お子さんの大学等への進学を考えているご家庭へ

高等教育の修学支援新制度

国の「高等教育の修学支援新制度」は、「**授業料・入学金の免除または減額**」「**給付型奨学金の支給**」の2つの支援により、大学や専門学校などで安心して学んでいたためへの制度です。令和7年度から子ども3人以上の世帯への支援が拡充されます。詳しくは文部科学省のホームページをご覧ください。

(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm)

対象者の要件や対象となる大学等をご確認ください



ご加入の保護者の皆さまへ

保険金請求、忘れていませんか？

今からでもご請求できます!!

岡山県高等学校PTA連合会

生徒総合補償制度

(学生・子ども総合保険)

こんなときにお役に立ちます

■さまざまなケガを補償

生徒の不慮の事故によるケガを24時間365日補償します。
 ・通学途上(自転車、徒歩、バス、電車等)のケガ
 ・体育授業中やクラブ活動中のケガ



■賠償責任

生徒およびご家族が誤って他人にケガをさせたり、
 他人の財物を壊して、法律上の損害賠償責任を負った場合

※具体的な補償内容は、プランごとに異なります。詳しくはパンフレットをご覧ください。詳しくはパンフレットをご覧ください。詳しくはパンフレットをご覧ください。

■携行品損害補償

盗難・破損・火災などの偶然な事故により生徒本人の
 携行品に損害が生じた場合に保険金をお支払いします。

生活サポートサービス

ご相談無料

日常生活に役立つさまざまなサービスを電話にてご利用いただけます。学生・子ども総合保にご加入のお客さまとその同居のご家族の方専用サービスです。

健康・医療

■健康・医療相談
 ■医療機関総合情報提供 等

介護

■介護に関する情報提供
 ■介護に関する悩み相談 等

暮らしの相談

■暮らしのトラブル相談
 ■暮らしの税務相談 等

情報提供・
 紹介サービス

■子育て相談(12才以下)
 ■暮らしの情報提供 等

健康・介護ステーション

インターネットにて健康・医療、介護に関する情報をご提供します。
 URL:https://www.ms-ins.com/kenko_kaigo/

*サービス受付のご利用時間・電話番号(通話料無料)は、ご加入後にお届けする加入者証の案内をご覧ください。
 *お使いの電話回線により、ご利用できない場合があります。また、ご利用は日本国内からに限りです。
 *本サービスは、引受保険会社の提携サービス会社にてご提供します。海外に関するご相談など、ご相談内容によってはご対応できない場合があります。
 *本サービスは予告なく変更・中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

引受幹事保険会社/代理店・扱者

三井住友海上火災保険株式会社 岡山支店岡山第二支社
 〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL:086-225-0583
 三井住友海上エージェンシー・サービス株式会社 岡山支店
 〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL:086-221-2576

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社
 東京海上日動火災保険株式会社
 Chubb損害保険株式会社

事故の際のご連絡先

24時間365日事故受付サービス「三井住友海上事故受付センター」
0120-258-189 (無料)

事故は いち早く

ご連絡の際は、「岡山県高等学校PTA連合会の学生・子ども総合保険に加入しています」という旨をお申し出ください。

保険金の請求に関するお問い合わせ 三井住友海上火災保険株式会社 関西傷害疾病第二保険金お支払センター
 TEL:06-6229-2628 月曜日から金曜日(祝日除く)9:00~17:00